

令和 2年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	山崎智美
全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3519
事務事業名	4197 基盤整備促進事業										
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課										
施 策	05012100 農業の活性化										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	060201 農林水産業費・農地費・土地改良事業費									
	事業	050000 基盤整備促進事業									
事業目的						事業概要・効果					
農地中間管理機構による地域内（受益地内）の担い手への農地集積の推進に向けた取組。						本事業により農業用排水路、及び取水ゲートを改修し、用水の安定供給と営農の効率化を図る。これにより、事業実施区域において農地中間管理事業を活用し農地の賃貸借面積の拡大をすすめていく。					

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
井上地区 村石地区	沼目地区 村石地区
平成29年度 実績	平成30年度 実績
沼目地区 村石地区	沼目地区
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
沼目地区	仁礼地区

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		14,162	203,200
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	8,320	138,000
	地方債	4,200	55,800
	その他	0	6,430
一般財源		1,642	2,970
人員数(人)	正規職員	0.3	0.7
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,179.5	5,085.5
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	2,179.5	5,085.5
市民一人当たりの経費		0.3	4.0
総額		16,341.5	208,285.5

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	484	設計業務委託484
15節 工事請負費	13,574	農道整備工事13,574
19節 負担金補助及び交付金	104	県土地改良連合会賦課金104
その他	0	

(単位：千円)

令和 2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	25,000	測量設計業務25,000
14節 工事請負費	148,000	農道整備工事148,000
18節 負担金補助及び交付金	200	土地改良連合会賦課金200
その他	30,000	用地購入費2,000、補償料28,000

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	本事業により農業用排水路及び取水ゲートを改修し、用水の安定供給と営農の効率化を図る。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	仁礼地区の用排水の安定供給と営農の効率化を図ることができる。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	農地耕作条件改善事業により事業を進める。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

事業を計画的に進め、老朽化した水路等の早期改修により用水の安定供給と営農の効率化を図るべく進める。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
農業生産基盤の整備により農業振興に繋がる。	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
計画的に農業生産基盤事業を引き続き行う必要がある。 。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	